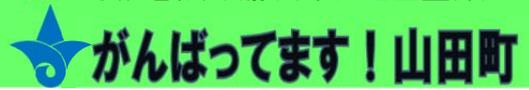




# 山田まちだより

平成 27 年 6 月号 (通算 第 15 号)  
山田町派遣職員 (静岡県交通基盤部) より



## 夜間津波避難訓練を実施しました!

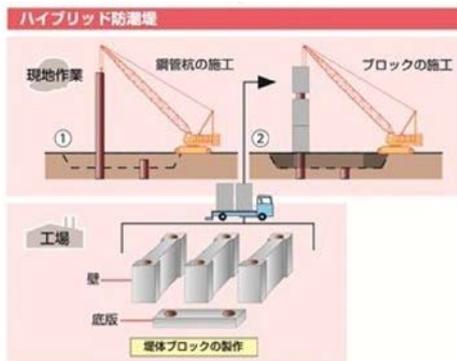
高台移転事業を実施している大浦地区で、全電源喪失を想定した夜間津波避難訓練を実施しました。訓練当日は 100 人以上の住民のほか、近隣市町村や静岡市の職員が視察に訪れるなど、多くの方が会場に集まりました。

街灯も消して真っ暗な中での訓練でしたが、蓄光式の避難誘導標識をたよりにして無事に避難場所にたどり着くことができました。

ちなみに、訓練の様子が「ガイアの夜明け」(テレビ東京)の取材を受けました。気になる方は放送予定日をチェックしてみてください。



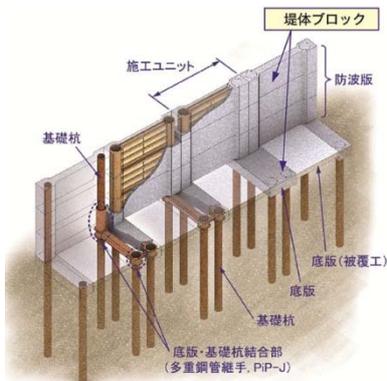
暗闇で光る蓄光式の標識



## 防潮堤もハイブリッドの時代に!?

山田町役場正面に位置する山田漁港では、岩手県がハイブリッド防潮堤の建設を進めています。

ハイブリッド防潮堤とは、最初に鋼管杭を打ち、その上からコンクリートブロックを嵌め込むという工法で、工期短縮・生コン使用量削減・用地幅縮小といった効果を見込むことができます。ただし、従来工法と比べて事業費が大きくなってしまうため、採用には十分な検討が必要です。



建設が進むハイブリッド防潮堤



秋田の魂、秋田竿燈まつり

## 東北六魂祭が開催されました!

5 月 30、31 日に東北六魂祭が秋田県で開催されました。六魂祭は東日本大震災の復興と鎮魂を願い、震災の発生した平成 23 年から東北六県の持ち回りで開催されています。

会場では東北六県の夏祭り(青森ねぶた祭り、盛岡さんさ踊り、仙台七夕まつり、秋田竿燈まつり、山形花笠まつり、福島わらじ祭り)が一堂に会してパレードを行い、集まった 27 万人もの観客を大いに沸かせました。

これから夏祭りシーズンになりますが、地元(静岡)の祭りだけでなく、ぜひ東北の祭りを見に来てください!



岩手の魂、盛岡さんさ踊り

和太鼓同時演奏数世界一の記録を持つ

## 山田湾に「うに」のシーズン到来！

初夏を迎え、残念ながらカキの旬は過ぎてしまいましたが、山田町には「うに」のシーズンがやってきました。

山田町では、「うには飲み物」として親しまれており、牛乳瓶に詰められた生うにが販売されています。

ふるさと寄付金については山田まちだより13号で紹介しましたが、6月からのふるさと特産品に期間限定で「うに」6品が追加されています。

新鮮な生うにや、絶妙な塩加減の塩うになど、興味のある方は山田町役場のHPをご覧ください。数量限定の品もあるので、寄付の手続きはお早めに！



生うに、焼うに、塩うに  
どれも絶品です

山田町役場

検索

## 山田の特産品ゲットのチャンスです！

半期に一度の大勝負、県職労連合の福引の景品として、山田町の特産品が登場します。

名物の山田生せんべいや、独特な甘みのある山田の醤油、山田湾の海の幸の数々を静岡にお届けします。この機会に山田町の味を堪能してください！

また、今回の企画にご協力いただいた静岡県職員組合、やまだ復興応援隊、山田町内の事業者の皆様にも、この場を借りてお礼申し上げます。



山田町役場職員の五十嵐係長(中央)

長崎県五島列島から派遣されている高山係長(左手前)

その他静岡県からの派遣職員(右から山本・中戸川・河村)



生せんべいは焼いても揚げても  
美味しくいただけます

発行: 岩手県山田町 水産商工課水産チーム  
山本庸介・中戸川達矢・河村健春(静岡県交通基盤部派遣職員)